

錦織公園は、丘陵の地形がそのまま生かされ、森林や草地、せせらぎや溜め池など、「里山」の環境が豊かに残されており、数多くの生き物が生息しています。

今シーズンは、雨が多く、気温が低い状態が長く続いたため、春を彩る花が咲き誇る時期が遅れました。それでも、ようやくサクラのつぼみもふくらみ始め、陽のあたる場所は、色とりどりの小さな花をつけた草花のじゅうたんとなっています。花を訪れる虫たちや地面から這い出てくる虫たちの数が日ごとに増え、それを餌とする鳥たちが、繁殖や渡りに備えて体力をつけるため、活発に行動しています。また、既にツバメやイワツバメたちももどってきています。鳥たちが何を食べているか、繁殖にかかわるどんな行動をしているかに注目してみましょう。

**やさしいきもち** 野外活動、無理なく楽しく  
採集は控えて自然はそのままだに  
静かに、そーっと  
一本道、道からはずれないで  
気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑  
持って帰ろう、思い出とゴミ  
近づかないで、野鳥の巣

にしこおり  
**錦織公園定例探鳥会**

2015年3月22日(日)



担当：杉本 英雄 ・ 杉本 マサ子  
藤崎 裕 ・ 浅野 宏幸  
泉谷 一弘 ・ 玉邑 悟  
上村 賢(090-8653-9165)